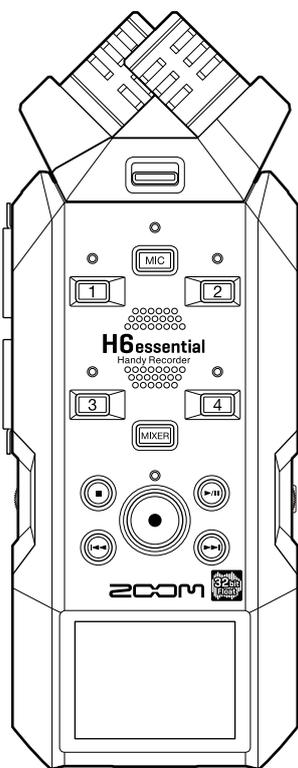


H6essential

Handy Recorder



Version 2.0 追補マニュアル

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください

©2024 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

白黒端末では正しく表示できません。

Version 1.1以降で追加された機能

■Version 2.0で追加された機能

- ・マイクカプセルSSH-6e、EXH-6eに対応
別売りのマイクカプセルSSH-6e、EXH-6eに対応しました。

- ・録音を一時停止させる機能を追加
録音中に  を押すことで録音を一時停止させる機能を追加しました。

■Version 1.1で追加された機能

- ・ガイド音をショートカット操作でON/OFFする機能を追加

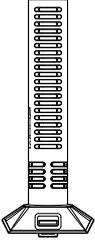
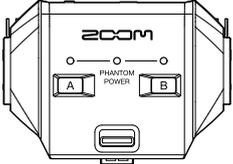
 を長押しすることでガイド音を即座にON/OFFできる機能を追加しました。

目次

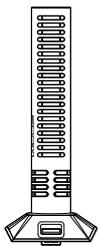
Version 1.1以降で追加された機能.....	2
オプションのマイクカプセルを使用する.....	4
SSH-6eを使用する.....	4
SSH-6eのモードを設定する.....	5
SSH-6eのサイドレベルを設定する.....	7
SSH-6eのノイズを軽減する（低域カット）.....	9
EXH-6eを使用する.....	10
EXH-6eの入力を有効にする.....	11
EXH-6eのステレオリンクを設定する.....	12
EXH-6eのサイドレベルを設定する.....	14
EXH-6eのノイズを軽減する(低域カット).....	16
録音を一時停止する.....	17
ガイド音をショートカット操作でON/OFFする.....	18
ガイド音をON/OFFする.....	18
このマニュアルについて.....	19

オプションのマイクカプセルを使用する

H6essentialはシーンに応じて付属のマイクを別売りのマイクカプセルへ交換することができます。オプションのマイクカプセル使用時には基本的に付属のマイクカプセル使用時と表示・操作に変更はありませんが、マイクカプセルごとに固有の設定を変更することができます。H6essentialに対応しているオプションのマイクカプセルは以下の通りです。

マイクカプセル		説明
	SSH-6e Shotgun Mic Capsule	32-bit float録音に対応したMid-Sideステレオショットガンマイク
	EXH-6e External Input	32-bit float録音に対応した2-ch XLR/TRSインプット

SSH-6eを使用する



SSH-6eはセンターの音を拾う超指向性のショットガンマイク（Mid）と、左右の音を拾う双指向性マイク（Side）を組み合わせたMSステレオマイクカプセルです。MSサイドレベルを調節することで、左右の音の広がりを自在に変えることができます。

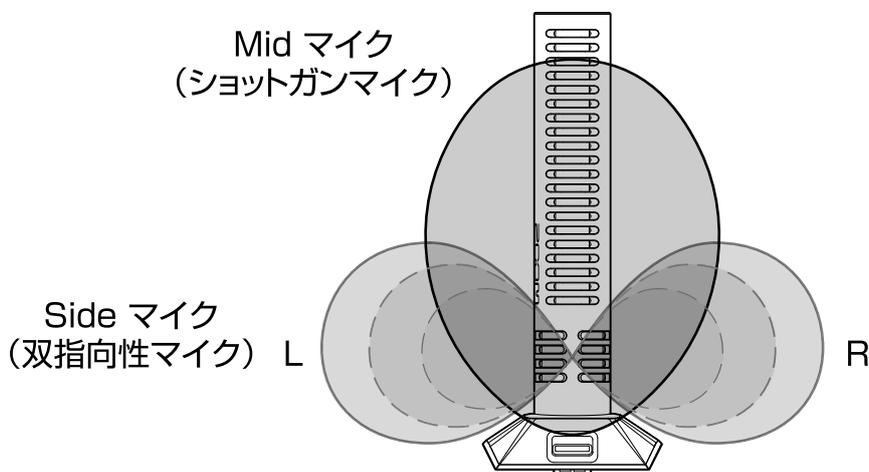
NOTE

SSH-6eの詳細については、SSH-6eのマニュアルを参照してください。
SSH-6eのマニュアルはZOOMのWebサイト (zoomcorp.com/help/ssh-6e) からダウンロードできます。

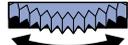
SSH-6eのモードを設定する

SSH-6eを使用するモードを設定します。

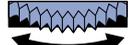
モードを設定することでSSH-6eは超指向性モノラルから、通常は別のマイクを準備する必要があるステレオまで、幅広い録音スタイルに対応できます。



1. ホーム画面で、 で  「INPUT」を選択して、 を押す
入力設定画面が表示されます。

2.  で「SSH」を選択して、 を押す



3.  で「モード」を選択して、 を押す



4.  で使用するモードを選択して、 を押す



設定値	説明
モノ	SideマイクをOFFにし、モノラルショットガンマイクとして使用します。狙った音のみを録りたいシチュエーションに適しています。
ステレオ	MidマイクとSideマイクを使用して、指向性を持ちつつ左右の広がりを残すステレオショットガンマイクとして使用します。周囲の環境音も合わせて録りたいシチュエーションに適しています。
MS Raw	ステレオファイルのLchにMidマイクの信号、RchにSideマイクの信号を録音します。録音後のポストプロダクションにてサイドレベルを変更する場合に便利な機能です。

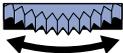
SSH-6eのサイドレベルを設定する

SSH-6eをステレオショットガンマイクとして使用する場合に、録音前にSideマイクのレベルを設定でき、ステレオ幅を調節することができます。

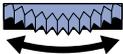
NOTE

SSH-6eのモード設定が「ステレオ」の時のみサイドレベルの調節が可能です。

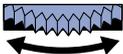
1. ホーム画面で、 で  「INPUT」を選択して、 を押す
入力設定画面が表示されます。

2.  で「SSH」を選択して、 を押す

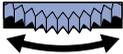


3.  で「モード」を選択して、 を押す



4.  で「ステレオ」を選択して、 を押す



5.  で「サイドレベル」を選択して、 を押す



6.  でサイドレベルを選択して、 を押す

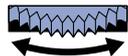


-24 ~ +6の範囲で調節できます。数値が大きくなるほど左右の音の広がりが大きくなります。

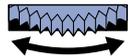
SSH-6eのノイズを軽減する（低域カット）

低域をカットして、風雑音やボーカルのポップノイズなどを軽減できます。

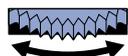
1. ホーム画面で、 で  「INPUT」を選択して、 を押す
入力設定画面が表示されます。

2.  で「SSH」を選択して、 を押す



3.  で「ローカット」を選択して、 を押す

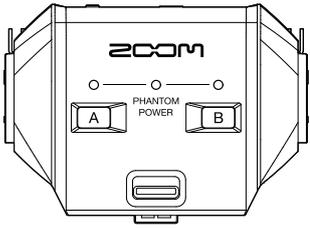


4.  でカットする周波数を選択して、 を押す



ローカットはOFF／80 Hz／160 Hz／240 Hzの内から選択して設定できます。

EXH-6eを使用する

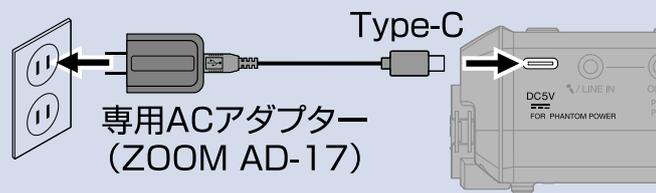


EXH-6eは2チャンネル分の外部入力をプラスするXLR/TRSコンボ・カプセルです。ダイナミックマイクやラインレベルの楽器、ミキサー、音楽プレイヤーなどの信号を入力できます。ファンタム電源の供給に対応しているため、コンデンサーマイクの使用も可能です。

また、プラグインパワーに対応したステレオミニ端子のMIC/LINE入力端子も搭載しています。

NOTE

- コンデンサーマイクなどのファンタム電源を必要とする機器を接続する場合は、外部電源を使用してください。

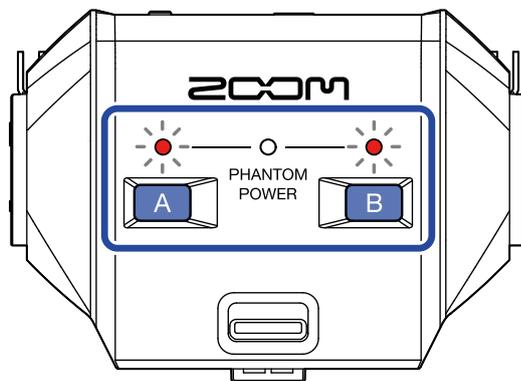


- MIC/LINE端子にプラグインパワー方式のマイクを接続するときは、プラグインパワーON/OFFスイッチをONにしてください。
- その他、EXH-6eの詳細についてはEXH-6eのマニュアルを参照してください。
EXH-6eのマニュアルはZOOMのWebサイト (zoomcorp.com/help/exh-6e) からダウンロードできます。

EXH-6eの入力を有効にする

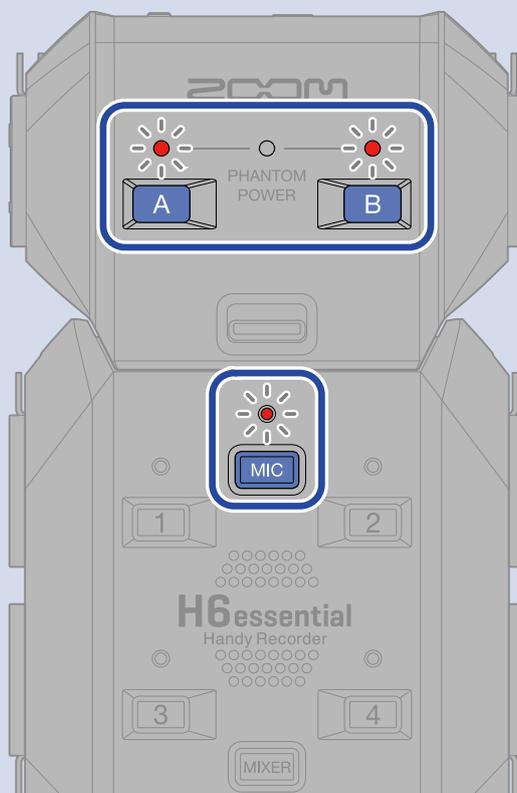
EXH-6eのINPUT AまたはINPUT Bの入力を有効にします。

1. INPUT A、INPUT Bキーを押す
INPUT A、INPUT Bのステータスインジケーターが点灯し、その入力端子が有効になります。



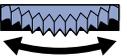
NOTE

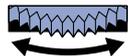
EXH-6eの入力音を録音するには、H6essential本体のマイクカプセルトラックを有効にする必要があります。H6essential本体のマイクカプセルトラックのインジケーターが点灯していることを確認してください。



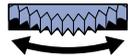
EXH-6eのステレオリンクを設定する

EXH-6eの入力をステレオリンクすることにより、入力信号をステレオ音声として扱うことができます。

1. ホーム画面で、 で  「INPUT」を選択して、 を押す
入力設定画面が表示されます。

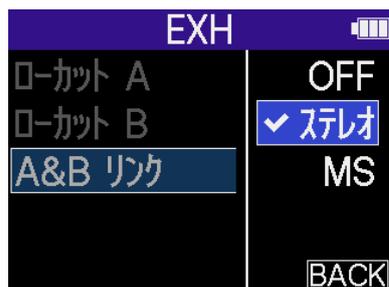
2.  で「EXH」を選択して、 を押す



3.  で「A&B リンク」を選択して、 を押す



4.  で設定したい項目を選択して、 を押す

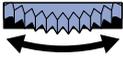


設定値	説明
OFF	入力信号をモノラル音声として扱います。
ステレオ	EXH-6eの2つの入力信号をステレオ音声として扱います。 INPUT AがLチャンネル、INPUT BがRチャンネルとなります。
MS	EXH-6eの2つの入力信号をMS方式で収録した音声として扱います。 INPUT AがMid、INPUT BがSideとなります。

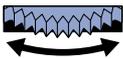
EXH-6eのサイドレベルを設定する

EXH-6eでは入力信号が「MS」設定されている場合に、録音前にサイド（Side）レベルを設定でき、入力音のステレオ幅を調節することができます。

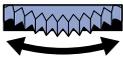
1. ホーム画面で、 で  「INPUT」を選択して、 を押す
入力設定画面が表示されます。

2.  で「EXH」を選択して、 を押す

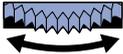


3.  で「A&B リンク」を選択して、 を押す



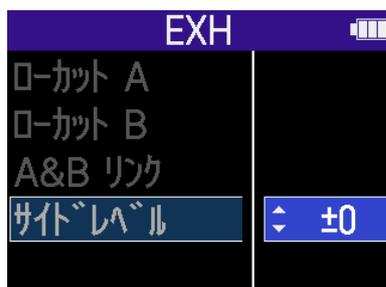
4.  で「MS」を選択して、 を押す



5.  で「サイドレベル」を選択して、 を押す



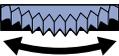
6.  でサイドレベルを選択して、 を押す

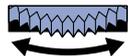


設定値	説明
-24 ~ +6	数値が大きくなるほど左右の音の広がりが大きくなります。
Mute	サイドマイクレベルがミュートされます。
Raw	ステレオフィールのLchにMidの信号、RchにSideの信号を録音します。録音後のポストプロダクションにてサイドレベルを変更する場合に便利な設定です。

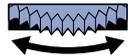
EXH-6eのノイズを軽減する(低域カット)

低域をカットして、風雑音やボーカルのポップノイズなどを軽減できます。

1. ホーム画面で、 で  「INPUT」を選択して、 を押す
入力設定画面が表示されます。

2.  で「EXH」を選択して、 を押す



3.  で「ローカット A」または「ローカット B」を選択して、 を押す



4.  でカットする周波数を選択して、 を押す

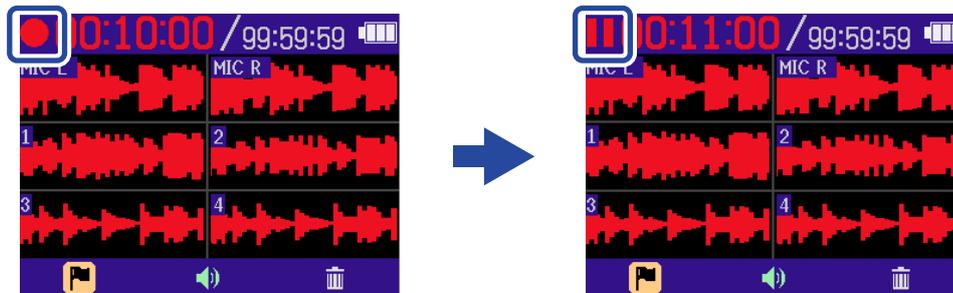


ローカットはOFF/80 Hz/160 Hz/240 Hzの内から選択して設定できます。

録音を一時停止する

録音を一時停止することで、録音したくない区間のmicroSDカード容量を節約することができます。

1. 録音中に  を押す
録音を一時停止します。



録音を再開するときは、再度  を押します。

NOTE

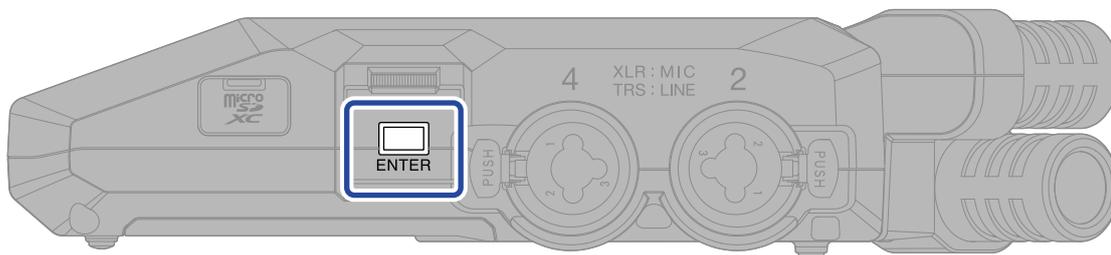
録音を再開した箇所には自動的にマークが付加されます。

ガイド音をショートカット操作でON/OFFする

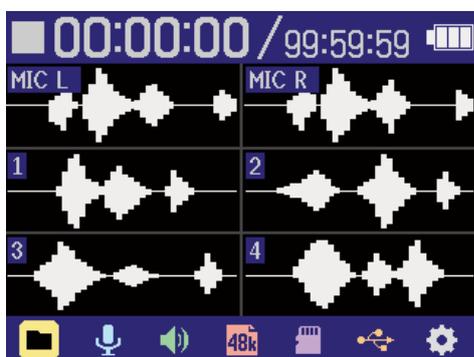
使用場面に応じて、ガイド音を即座にON/OFFできる機能です。

ガイド音をON/OFFする

1. ホーム画面で、 を長押しする



ガイド音がONまたはOFFになります。



ホーム画面



切り替えを知らせるメッセージを表示します(ガイド音でも通知します)。

このマニュアルについて

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴは商標です。
- USB Type-Cは、USB Implementers Forumの商標です。
- 他の者が著作権を保有するCD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、株式会社ズームは一切の責任を負いません。

zoom[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-4-3

zoomcorp.com